



若葉小CSだより

第2号 令和6年9月17日

～ 地域の力をいただいて… ～

9月13日(金)は、2学期の授業参観でした。同日に、第2回目の学校運営協議会を行いました。今回は、4月に実施した5・6年生の学習状況調査結果概要の報告、1学期の健康診断の結果、2学期以降の学習支援などについて検討や確認を行いました。



学習状況調査の結果概要について、今回の運営協議会で話題になったのは、生活習慣や学習環境に関する質問紙(アンケート)から見える子どもたちの様子でした。自己肯定感が高く自分を大事にできることや、まわりの人に温かい気持ちで接することができるという、若葉小学校の子どもたちのよさをお伝えするとともに、少し気になることとしてお伝えしたのは、『平日1日当たりのゲームや動画視聴の時間が、全国平均に比して随分長い』ということでした(平日に4時間以上という回答の児童も多くいました)。そのことについて、委員の皆様からご意見をいただく中で、まちセンのロビーや公園など、地域でも長時間、スマホやゲームに夢中になっている子どもたちの様子があることが分かりました。

「世の中の流れとして、子どもとそういう機器を切り離すことは、難しいのですが、子どもたちの身体に何かしらの支障が出たり、SNSの中でいじめにつながったりすることがあるから…」 「できるだけ時間を短くできるように、学校と家庭で連携していく話していく必要がありますよね。」など、たくさんのご意見をいただきました。

また、地域での危険箇所などについても話が挙がり、「なかなかすぐに要望は通らなくても、子どもの安全を守るためには、何とか手立てを考えて、できることからやってみなければ…」と、有難いご意見をいただいていた。

どの話題に関しても、子どもたちのことを熱心に考えてくださり、子どもたちが随分と地域の方々に見守られている

ことを改めて感じた次第です。



また、今後、学習支援にも地域の皆様のお力をいただく予定です。現在、下記のように計画させていただいております。子どもたちの学びの充実のために、どうぞよろしくお願いいたします。また、この紙面をご覧いただいている皆様から、『地域の匠』(子どもたちの学びの支援をしていただける方々)の情報やご紹介をいただけると有難いです。

1月	2年	生活科	おかし遊び
1月	2年	算数	かけ算
1月	5年	図画工作	糸のこすいすい
2月	3年	図画工作	釘打ちトントン
2月	1年	図画工作	凧作り・凧あげ

～ 「行ってきます☺！」の後の安全は

地域に守られています～

ご存知のように、朝の登校時には、交通指導員の方々、地域のたくさんのボランティアの皆様に見守りをいただいています。子どもたちが登校する時間帯は、交通量も多く、急いでいる車もたくさんあります。注意をしても避けられない危険が迫ってくることも多いものです。子どもたちが安全に学校に到着するまでに、実に多くの方の力をいただいています。また、安全面だけでなく、「おはよう! いってらっしゃい」と温かい挨拶や言葉をくださっていて、ほんとに守ってもらっているな…と、『地域の力』を感じます。天気の悪い日も、暑さや寒さが厳しい日も、毎日欠かさず子どもたちを見守ってくださっている地域の方々、感謝申し上げます。感謝の気持ちをいちばん表すことができるのは、子どもたちの『元気なあいさつ』です。学校でも指導していますが、ぜひ、ご家庭でも、『地域の方へのあいさつ』について、子どもたちにお話してください☺